



かがやく麻生中!

令和7年7月10日発行 第20号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

県総体陸上競技の部

7月9日(水)、10日(木)に水戸信用金庫スタジアムにて県総体陸上競技の部が開催され、本校から6名の生徒「高跳び(1名) 100m(4名) 800m(1名)」が出場しました。猛暑の中、準備を怠らず、最後まで集中し自分の力を精一杯出し切り、自己ベストを記録した選手もいました。県大会出場の切符をつかみ、大舞台で素晴らしい経験を積んだ選手の皆さん、本当によく頑張りました。保護者の皆様、ご支援ありがとうございました。



プレゼンテーションフォーラム発表会

7月11日(金)英語プレゼンテーションフォーラム行方・潮来地区大会に向けて、プレ発表会を実施します。本事業の目的は、グローバルな視野をもち、英語で自分の意見を発信すること、他者と協力して課題を解決していくことです。行方市・潮来市内中学校7校の中から4校が、8月5日(火)にレイクエコーで行われます鹿行地区大会へ出場します。8月26日(火)には鹿行地区大会の上位3校が、つくば国際会議場で行われます県大会へ出場します。

麻生中学校代表生徒の皆さんには、これまで培ってきた4技能「聞く(リスニング)」「話す(スピーキング)」「読む(リーディング)」「書く(ライティング)」を発揮し英語で情報を理解し、自分の考えや気持ちを伝え切ってほしいです。ファイト麻生中

いじめ問題の改善解消に向けて

いじめ問題については「学校いじめ防止基本方針」を策定し、日常的観察、生活アンケート、教育相談等を実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期解消に取り組んでいるところです。国や県は、いじめは、どの学校でも、どの学級でも起こり、いじめを積極的に認知し、その改善や解消に努めることとしています。本校においても、いじめは、どの学級でも起こり得る、という共通認識をもち、いじめの被害者の苦痛に寄り添いながら、加害者への適切な支援、望ましい人間関係の在り方、その方法を教えることをとおして社会性や自律性を育み、生徒のよりよい成長へつなげていきたいと考えております。保護者の皆様には、引き続き、家庭での生徒の言動等の観察を行っていただき、違和感を感じた場合は、遠慮なく学校へご相談いただければと思います。また、心の健康観察、リーバー等、オンライン等の相談窓口を利用して相談いただくことも可能です。

また、現在、SNS・インターネット・ゲーム機器などを活用したネットいじめ(ひやかしからい 暴言)、闇バイトへの勧誘等が社会問題化しています。スマホ・ゲーム機等ネットへつながる機器活用については「家庭でのルール」を定め、保護者の皆様の責任において管理監督いただければ幸いです。生徒の安心安全の更なる確保に向けて、ご家庭・警察等の関係機関との連携を強化しながら「いじめ」の未然防止「いじめ」の早期発見・早期解消に向けて取り組んでまいりたいと考えます。保護者の皆様には、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

生徒の安全確保について

現在、WBGT(熱中症指数)の規準に基づいて運動の中止や制限、活動前・中・後の水分・塩分補給、定期的な休憩により熱中症による事故防止を図っているとことです。また、突発的・局地的な雷雨により、2日間にわたる保護者引き渡しにつきまして、保護者の皆様には、たいへんご負担をおかけいたしました。今後も日中の急激な気温上昇や上空の寒気等、大気の状態が不安定な状況下において突発的・局地的な雷雨が発生する可能性があります。引き続き、生徒の安全な登下校の確保を第一として、保護者引き渡しを含めた登下校支援につきまして、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。